

2025 年 5 月 15 日

第 19 回日本ヘーゲル学会研究奨励賞（著書部門）候補の応募・推薦のお願い

日本ヘーゲル学会 会員各位

日本ヘーゲル学会研究奨励賞選考委員長 竹島あゆみ

日本ヘーゲル学会研究奨励賞選考委員会は本学会の若手研究者の研究を奨励するために、第 19 回（2025 年度）日本ヘーゲル学会研究奨励賞の選考を行います。

つきましては、応募を希望される会員は、下記の要領で応募書類をご送付下さい。

選考委員会は応募作品を審査し、2026 年 3 月理事会での審議を経て授賞を決定し、2026 年 6 月開催の日本ヘーゲル学会研究大会総会において選考結果の報告と授賞式を行なう予定です。

受賞者は理事会からの授賞通知の後、履歴に受賞を記載する資格を得ます。

なお 2022 年度まで論文部門と著書部門の二部門で募集・審査を行なってきましたが、2023 年度からは著書部門だけの公募審査とし、論文部門は従来の審査方式を改め、日本ヘーゲル学会機関誌『ヘーゲル哲学研究』に掲載された公募論文のうち 40 歳未満の執筆者による論文を審査し授賞論文を選出する方式に変更することになりました。今年度審査の対象となるのは『ヘーゲル哲学研究』第 31 号（2025 年 12 月刊行）掲載の公募論文になります。

記

応募要項

応募資格：著書出版時点でほぼ 40 歳までの日本ヘーゲル学会会員

※選考候補となる著書は 2023 年 4 月～2025 年 3 月に刊行のものに限る

応募期限： 2025 年 7 月 15 日

推薦書提出先：日本ヘーゲル学会 研究奨励賞選考委員会
(shoreisho@hegel.jp)

著書送付先（一次審査通過後）：

700-8530

岡山市北区津島中 3-1-1 岡山大学文学部 竹島研究室気付

日本ヘーゲル学会 研究奨励賞選考委員会

自薦／他薦制とします。自薦もしくは他薦の著作の中から、選考委員会が推薦書を参考に候補作を絞り、一次審査を行います。一次審査を通過した候補について、著書を査読の上二次審査を行い、授賞を決定します。

提出書類 ：推薦書 自薦・他薦ともに別添の推薦書様式に2000字以内でご記入ください。

著書等の提出： 1次審査において候補に選ばれた会員には審査委員会より連絡し、①略歴書（生年月日、最終学歴、所属）、②業績一覧、③日本語による梗概(外国語書籍の場合)、④候補著書（5部、あるいは本体一部とコピー4部）などをご提出いただきます。①～③はPDFをメールに添付して送っていただいてもかまいません。

以上

第19回日本ヘーゲル学会研究奨励賞（著書部門）推薦書

応募（推薦）日 2025 年 月 日

応募（推薦）者氏名

応募（推薦）者連絡先

住所 〒

e-mail:

推薦対象（著者名、題名、発表媒体、出版元、発表（刊行）年など）：

著者情報

生年月日

住所（連絡先）

e-mail:

日本ヘーゲル学会入会年

推薦理由（2000 字）：